

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限（2025年9月2日設定）	
運用方針	①モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として、米国を中心に日本を含む世界各国（新興国を含みます。）の金融商品取引所およびそれに準ずる市場で上場または取引されている株式等（DR（預託証券）を含みます。）に投資を行います。なお、モルガン・スタンレー株式への投資は行いません。 ②マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。 ③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベビーファンド	モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国を中心に日本を含む世界各国（新興国を含みます。）の株式等（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	
	分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）	

運用報告書（全体版）

モルガン・スタンレー
米国株式インサイト戦略ファンド
（為替ヘッジなし）



第1期（決算日：2026年5月25日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用 フリーダイヤル	0120-151034
	（受付時間：営業日の9:00～17:00、 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。	

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			(参 考 指 数) ラッセル3000グロースインデックス (配当込み、円換算ベース)		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率		期 中 騰 落 率			
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2025年9月2日	10,000	—	—	10,000	—	—	—	19,034
1期(2026年5月25日)	9,926	0	△0.7	12,176	21.8	97.2	—	47,495

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ラッセル3000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）は、ラッセル3000グロースインデックス（配当込み）をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル3000グロースインデックス（配当込み）は、米国株式を対象としたラッセル3000インデックス構成銘柄のうち、相対的に株価純資産倍率（PBR）が高く、成長性も高いと予想される銘柄で構成されたインデックスです。モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略ファンド（為替ヘッジなし）（以下「本ファンド」）の開発は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社のみにより行われています。London Stock Exchange Group plcおよびそのグループ会社（以下総称して「LSEグループ」）は、いかなる形においても、本ファンドとの関係を有さず、またスポンサー、保証、販売もしくは販売促進を行うものではありません。FTSE Russellは、特定のLSEグループ会社の取引名です。ラッセル3000グロースインデックス（配当込み）（以下「本インデックス」）にかかるすべての権利は、インデックスを保有する該当LSEグループ会社に帰属します。「Russell®」は、該当するLSEグループ会社の商標であり、ライセンス契約に基づき、他のあらゆるLSEグループ会社が使用します。本インデックスは、[FTSE International Limited] [FTSE Fixed Income, LLC] またはその関連会社、代理人もしくはパートナーによって、またはこれらからの委託を受けて算出されています。LSEグループは、(a) 本インデックスの使用、本インデックスへの依拠もしくは本インデックスの誤り、または (b) 本ファンドへの投資もしくはその運用から生じる、いかなるものに対する責任も負うものではありません。LSEグループは、本ファンドから得られる結果、または三菱UFJアセットマネジメント株式会社による提供の目的に対する本インデックスの適切性のいずれについても、主張、予想、保証、表明を行わないものとします。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) ラッセル3000グロースインデックス (配 当 込 み 、 円 換 算 ベ ー ス)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(設 定 日) 2025年 9 月 2 日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	% —
9 月 末	11,012	10.1	10,558	5.6	89.9	—
10 月 末	11,007	10.1	11,308	13.1	87.8	—
11 月 末	10,235	2.4	11,289	12.9	90.3	—
12 月 末	10,355	3.6	11,388	13.9	92.4	—
2026年 1 月 末	9,480	△ 5.2	11,017	10.2	94.8	—
2 月 末	9,276	△ 7.2	10,812	8.1	95.0	—
3 月 末	8,374	△16.3	10,034	0.3	93.9	—
4 月 末	9,583	△ 4.2	11,675	16.7	95.5	—
(期 末) 2026年 5 月25日	9,926	△ 0.7	12,176	21.8	97.2	—

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 騰落率は設定日比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

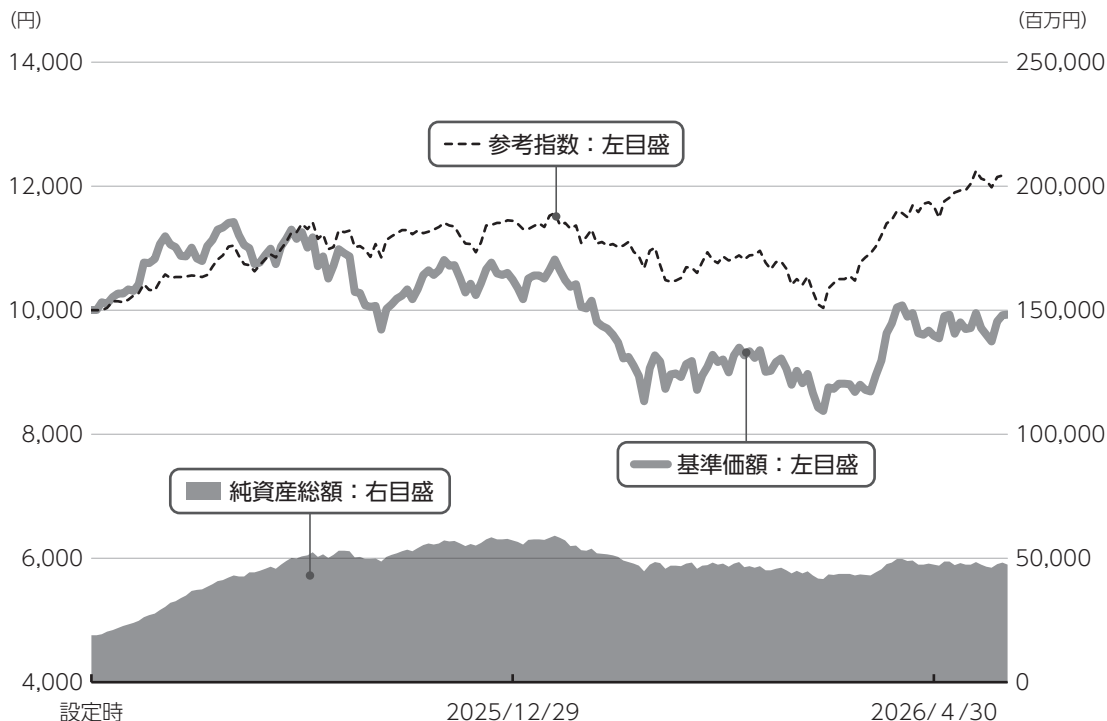
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第1期：2025年9月2日～2026年5月25日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第1期首	10,000円
第1期末	9,926円
既払分配金	0円
騰落率	-0.7%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は設定時に比べ0.7%の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

下落要因

個別銘柄（ROBLOX CORP -CLASS AやOPENDOOR TECHNOLOGIES INC等）の株価下落等が、基準価額の下落要因となりました。

第1期：2025年9月2日～2026年5月25日

▶ 投資環境について

▶ 米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

インフレ懸念の高まり等を背景に米連邦準備制度理事会（F R B）の利下げ観測が後退したこと等から下落する局面もあったものの、一部の人工知能（A I）関連銘柄の業績が堅調であったことや、中東情勢に対する過度な警戒感が和らいだこと等から上昇しました。

▶ 為替市況

米ドルは対円で上昇しました。

米ドルは、日本当局による円買い介入への警戒感等から対円で下落する局面もあったものの、F R Bの利下げ観測が後退したこと等から、対円で上昇しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略ファンド（為替ヘッジなし）

モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行いました。

実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

▶ モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略マザーファンド

米国を中心に日本を含む世界各国（新興国を含みます。）の金融商品取引所およびそれに準ずる市場で上場または取引されている株式等（D R（預託証書）を含み

ます。）に投資を行いました。株式等への投資にあたっては、独自の調査に基づき、企業の時価総額の大きさに関わらず、持続的な競争優位性や長期的な成長が見込まれる企業に着目し、バリュエーション評価および全体的なリスク／リターン等を勘案して、ポートフォリオを構築しました。

株式等の運用にあたっては、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクに運用指図に関する権限を委託しています。

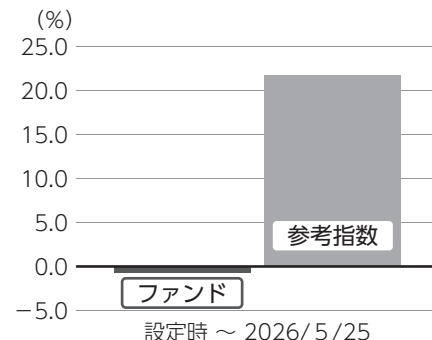
設定来の売買動向については、CIRCLE INTERNET GROUP INC等を新規に組み入れました。

当投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数は、ラッセル3000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第1期 2025年9月2日～2026年5月25日	
当期分配金（対基準価額比率）		－（－％）
当期の収益		－
当期の収益以外		－
翌期繰越分配対象額		1

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略ファンド（為替ヘッジなし）

モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行います。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

▶ モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略マザーファンド

市場環境の動向等に左右されることなく、持続的な競争優位性や長期的な成長が見込まれる企業に着目します。銘柄の選定では、事業やビジネスモデルが既に確立されており、複数の成長ドライバを有し、今後さらなる成長が期待されるエスタブリッシュ企業や、事業やビジネスモデルは初期段階であるものの、今後飛躍的に市場規模やシェアの拡大が期待されるエマージング企業に投資を行う方針です。

2025年9月2日～2026年5月25日

1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	128	1.283	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(78)	(0.778)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(48)	(0.481)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.024)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	7	0.067	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(7)	(0.067)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	0	0.004	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.002)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	135	1.354	

期中の平均基準価額は、10,012円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

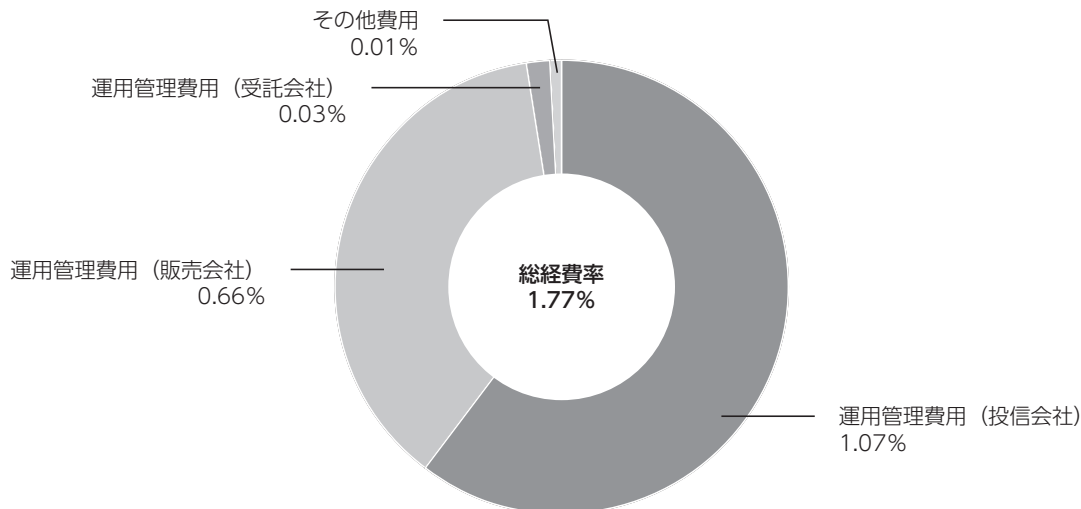
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.77%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2025年9月2日～2026年5月25日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略マザーファンド	54,000,533	56,862,540	6,967,446	6,771,870

○株式売買比率

（2025年9月2日～2026年5月25日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	93,516,789千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	46,955,962千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.99

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

（2025年9月2日～2026年5月25日）

利害関係人との取引状況

<モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略ファンド（為替ヘッジなし）>

該当事項はございません。

<モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 59,551	百万円 38,261	% 64.2	百万円 7,208	百万円 2,493	% 34.6

平均保有割合 94.6%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

（2026年5月25日現在）

親投資信託残高

銘	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略マザーファンド		千口	千円
		47, 033, 087	47, 268, 252

○投資信託財産の構成

（2026年5月25日現在）

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略マザーファンド	47,268,252	96.8
コール・ローン等、その他	1,558,149	3.2
投資信託財産総額	48,826,401	100.0

（注）モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（50,390,685千円）の投資信託財産総額（50,877,198千円）に対する比率は99.0%です。

（注）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル＝158.91円			
------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2026年5月25日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	48,826,401,378
コール・ローン等	863,101,532
モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略マザーファンド(評価額)	47,268,252,903
未収入金	695,030,000
未収利息	16,943
(B) 負債	1,330,733,473
未払解約金	731,486,046
未払信託報酬	598,088,721
その他未払費用	1,158,706
(C) 純資産総額(A－B)	47,495,667,905
元本	47,848,529,817
次期繰越損益金	△ 352,861,912
(D) 受益権総口数	47,848,529,817口
1万口当たり基準価額(C／D)	9,926円

<注記事項>

- ①設定元本額 19,034,902,656円
 期中追加設定元本額 40,281,570,767円
 期中一部解約元本額 11,467,943,606円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9926円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は352,861,912円です。

③分配金の計算過程

項 目	2025年9月2日～ 2026年5月25日
費用控除後の配当等収益額	－円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	5,927,799円
分配準備積立金額	－円
当ファンドの分配対象収益額	5,927,799円
1万口当たり収益分配対象額	1円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

- ④「モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するため
 に要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の65以内の率を乗じて得た額を委託者報
 酬の中から支弁しております。

○損益の状況（2025年9月2日～2026年5月25日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	2,847,492
受取利息	2,847,492
(B) 有価証券売買損益	△1,925,194,628
売買益	816,115,722
売買損	△2,741,310,350
(C) 信託報酬等	△ 599,247,427
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△2,521,594,563
(E) 追加信託差損益金	2,168,732,651
(売買損益相当額)	(2,168,732,651)
(F) 計(D＋E)	△ 352,861,912
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F＋G)	△ 352,861,912
追加信託差損益金	2,168,732,651
(配当等相当額)	(5,927,799)
(売買損益相当額)	(2,162,804,852)
繰越損益金	△2,521,594,563

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱ＵＦＪアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。

一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(2026年4月1日)

モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略マザーファンド

《第2期》決算日2026年5月25日

[計算期間：2025年11月26日～2026年5月25日]

「モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略マザーファンド」は、5月25日に第2期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第2期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	①主として、米国を中心に日本を含む世界各国の金融商品取引所およびそれに準ずる市場で上場または取引されている株式等に投資を行います。なお、モルガン・スタンレー株式への投資は行いません。 ②株式等への投資にあたっては独自の調査に基づき、企業の時価総額の大きさに関わらず、持続的な競争優位性や長期的な成長が見込まれる企業に着目し、バリュエーション評価および全体的なリスク／リターン等を勘案して、ポートフォリオを構築します。 ③株式等の運用にあたっては、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクに運用指図に関する権限を委託します。なお、運用の指図に関する権限の委託先、委託の有無等については、変更する場合があります。 ④株式等の組入比率は高位を維持することを基本とします。 ⑤組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	米国を中心に日本を含む世界各国（新興国を含みます。）の株式等（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(参 考 指 数) ラッセル3000グロースインデックス (配当込み、円換算ベース)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
(設定日)	円	%		%	%	%	百万円
2025年9月2日	10,000	—	10,000	—	—	—	19,953
1期(2025年11月25日)	10,054	0.5	11,132	11.3	92.4	—	52,899
2期(2026年5月25日)	10,050	△0.0	12,176	9.4	97.6	—	50,175

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ラッセル3000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）は、ラッセル3000グロースインデックス（配当込み）をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル3000グロースインデックス（配当込み）は、米国株式を対象としたラッセル3000インデックス構成銘柄のうち、相対的に株価純資産倍率（PBR）が高く、成長性も高いと予想される銘柄で構成されたインデックスです。モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略マザーファンド（以下「本ファンド」）の開発は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社のみにより行われています。London Stock Exchange Group plcおよびそのグループ会社（以下総称して「LSEグループ」）は、いかなる形においても、本ファンドとの関係を有さず、またスポンサー、保証、販売もしくは販売促進を行うものではありません。FTSE Russellは、特定のLSEグループ会社の取引名です。ラッセル3000グロースインデックス（配当込み）（以下「本インデックス」）にかかるすべて

の権利は、インデックスを保有する該当LSEグループ会社に帰属します。「Russell®」は、該当するLSEグループ会社の商標であり、ライセンス契約に基づき、他のあらゆるLSEグループ会社が使用します。本インデックスは、[FTSE International Limited] [FTSE Fixed Income, LLC] またはその関連会社、代理人もしくはパートナーによって、またはこれらからの委託を受けて算出されています。LSEグループは、(a) 本インデックスの使用、本インデックスへの依拠もしくは本インデックスの誤り、または (b) 本ファンドへの投資もしくはその運用から生じる、いかなるものに対する責任も負うものではありません。LSEグループは、本ファンドから得られる結果、または三菱UFJアセットマネジメント株式会社による提供の目的に対する本インデックスの適切性のいずれについても、主張、予想、保証、表明を行わないものとします。

- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。
(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) ラッセル3000グロースインデックス (配 当 込 み 、 円 換 算 ベ ー ス)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2025年11月25日	円 10,054	% —		% —	% 92.4	% —
11月末	10,278	2.2	11,289	1.4	90.8	—
12月末	10,417	3.6	11,388	2.3	93.1	—
2026年1月末	9,546	△ 5.1	11,017	△1.0	95.6	—
2月末	9,350	△ 7.0	10,812	△2.9	95.4	—
3月末	8,450	△16.0	10,034	△9.9	94.4	—
4月末	9,689	△ 3.6	11,675	4.9	96.1	—
(期 末) 2026年5月25日	10,050	△ 0.0	12,176	9.4	97.6	—

- (注) 騰落率は期首比。
(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

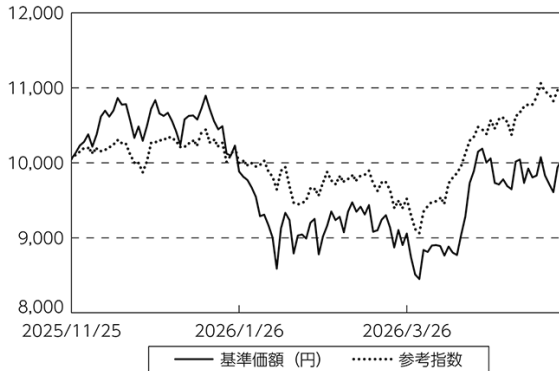
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ概ね横ばいとなりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

米ドルが対円で上昇したこと等が、基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

個別銘柄 (ROBLOX CORP -CLASS AやOPENDOOR TECHNOLOGIES INC等) の株価下落等が、基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

インフレ懸念の高まり等を背景に米連邦準備制度理事会 (F R B) の利下げ観測が後退したこと等から下落する局面もあったものの、一部の人工

知能 (A I) 関連銘柄の業績が堅調であったことや、中東情勢に対する過度な警戒感が和らいだこと等から上昇しました。

◎為替市況

米ドルは対円で上昇しました。

米ドルは、日本当局による円買い介入への警戒感等から対円で下落する局面もあったものの、F R Bの利下げ観測が後退したこと等から、対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

米国を中心に日本を含む世界各国 (新興国を含みます。) の金融商品取引所およびそれに準ずる市場で上場または取引されている株式等 (D R (預託証券) を含みます。) に投資を行いました。株式等への投資にあたっては、独自の調査に基づき、企業の時価総額の大きさに関わらず、持続的な競争優位性や長期的な成長が見込まれる企業に着目し、バリュエーション評価および全体的なリスク/リターン等を勘案して、ポートフォリオを構築しました。株式等の運用にあたっては、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクに運用指図に関する権限を委託します。

当期間の売買動向については、CIRCLE INTERNET GROUP INC等を新規に組み入れました。

○今後の運用方針

市場環境の動向等に左右されることなく、持続的な競争優位性や長期的な成長が見込まれる企業に着目します。銘柄の選定では、事業やビジネスモデルが既に確立されており、複数の成長ドライバを有し、今後さらなる成長が期待されるエスタブリッシュ企業や、事業やビジネスモデルは初段階であるものの、今後飛躍的に市場規模やシェアの拡大が期待されるエマージング企業に投資を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年11月26日～2026年 5 月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	3 (3)	0.033 (0.033)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	0 (0) (0)	0.002 (0.001) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	3	0.035	
期中の平均基準価額は、9,737円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2025年11月26日～2026年 5 月25日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 48,038 (△ 2,709)	千アメリカドル 115,340 ()	百株 13,664	千アメリカドル 110,826

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2025年11月26日～2026年5月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	35,468,385千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	48,946,303千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.72

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年11月26日～2026年5月25日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 4,641	百万円 —	% —	百万円 7,208	百万円 2,493	% 34.6

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2026年5月25日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
FANNIE MAE	7,294	14,893	10,701	1,700,630	金融サービス
STRATEGY INC	436	681	10,890	1,730,648	ソフトウェア・サービス
MERCADOLIBRE INC	42	26	4,327	687,681	一般消費財・サービス流通・小売り
TESLA INC	596	627	26,711	4,244,752	自動車・自動車部品
SHOPIFY INC - CLASS A	1,297	1,461	15,058	2,392,913	ソフトウェア・サービス
CLOUDFLARE INC - CLASS A	1,630	1,423	30,779	4,891,183	ソフトウェア・サービス
SNOWFLAKE INC	768	—	—	—	ソフトウェア・サービス
IMMUNOVANT INC	—	603	2,061	327,565	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROYALTY PHARMA PLC- CL A	5,197	5,311	28,947	4,600,066	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A	—	359	4,917	781,361	ソフトウェア・サービス
DOORDASH INC - A	771	—	—	—	消費者サービス
OPENDOOR TECHNOLOGIES INC	12,543	36,588	16,574	2,633,870	不動産管理・開発
AFFIRM HOLDINGS INC	3,223	3,022	19,712	3,132,531	金融サービス
ROBLOX CORP -CLASS A	2,076	2,891	13,924	2,212,704	メディア・娯楽
APPLOVIN CORP-CLASS A	362	448	21,589	3,430,844	ソフトウェア・サービス
AGILON HEALTH INC	2,822	561	4,852	771,128	ヘルスケア機器・サービス
COINBASE GLOBAL INC -CLASS A	216	231	4,287	681,269	金融サービス
AURORA INNOVATION INC	21,906	23,291	16,466	2,616,761	ソフトウェア・サービス
ROIVANT SCIENCES LTD	6,286	6,021	18,039	2,866,687	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CORE & MAIN INC-CLASS A	1,708	—	—	—	資本財
ODDITY TECH LTD-CL A	—	321	395	62,844	家庭用品・パーソナル用品
IONQ INC	3,021	3,552	22,605	3,592,300	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
PROKIDNEY CORP	2,695	2,695	471	74,952	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARBUTUS BIOPHARMA CORP	8,154	7,230	3,145	499,819	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LANDBRIDGE CO LLC-A	1,643	—	—	—	不動産管理・開発
QXO INC	10,495	10,361	17,272	2,744,723	資本財
CIRCLE INTERNET GROUP INC	—	519	5,876	933,794	ソフトウェア・サービス
XOMA ROYALTY CORPORATION	548	548	2,284	362,950	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BITMINE IMMERSION TECHNOLOGI	1,771	1,979	3,737	593,980	ソフトウェア・サービス
TWENTY ONE CAPITAL INC-CL A	—	3,524	2,579	409,931	金融サービス
合 計	株 数 ・ 金 額	97,511	129,176	308,211	48,977,899
	銘 柄 数 < 比 率 >	25	26	—	<97.6%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国新株予約権証券

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		
			証 券 数	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		証券	証券	千アメリカドル	千円
OPENDOOR TECHNOLOGIES INC-26		34,496	34,496	9	1,567
OPENDOOR TECHNOLOGIES INC-26		34,496	34,496	8	1,348
OPENDOOR TECHNOLOGIES INC-26		34,496	34,496	19	3,037
合 計	証 券 数 ・ 金 額	103,488	103,488	37	5,953
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	3	—	<0.0%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2026年5月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 48,977,899	% 96.3
新株予約権証券	5,953	0.0
コール・ローン等、その他	1,893,346	3.7
投資信託財産総額	50,877,198	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（50,390,685千円）の投資信託財産総額（50,877,198千円）に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=158.91円			
------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年5月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	51,892,382,731
コール・ローン等	1,465,626,497
株式(評価額)	48,977,899,751
新株予約権証券(評価額)	5,953,188
未収入金	1,421,947,703
未収配当金	20,946,053
未収利息	9,539
(B) 負債	1,717,070,617
未払金	1,015,240,617
未払解約金	701,830,000
(C) 純資産総額(A－B)	50,175,312,114
元本	49,923,411,930
次期繰越損益金	251,900,184
(D) 受益権総口数	49,923,411,930口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,050円

<注記事項>

- ①期首元本額 52,614,913,130円
 期中追加設定元本額 4,968,282,400円
 期中一部解約元本額 7,659,783,600円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0050円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略ファンド(為替ヘッジなし)	47,033,087,466円
モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略ファンド(為替ヘッジあり)	2,868,984,696円
モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略ファンド<毎月決算型>(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	11,006,323円
モルガン・スタンレー 米国株式インサイト戦略ファンド<毎月決算型>(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	10,333,445円
合計	49,923,411,930円

○損益の状況 (2025年11月26日～2026年5月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	78,024,953
受取配当金	44,449,483
受取利息	33,575,470
(B) 有価証券売買損益	△ 500,956,133
売買益	7,496,654,470
売買損	△7,997,610,603
(C) 保管費用等	△ 797,042
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 423,728,222
(E) 前期繰越損益金	284,167,206
(F) 追加信託差損益金	173,197,600
(G) 解約差損益金	218,263,600
(H) 計(D＋E＋F＋G)	251,900,184
次期繰越損益金(H)	251,900,184

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お 知 ら せ】

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。
 一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。
 (2026年4月1日)